

# 唐辛子二題



石割京大農園  
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



上はいわゆる鷹の爪。去年栽培した種が落ちてビニルハウスに自生しました。世話をしない方がきれいに稔るとは複雑な気分。左は木になるタイの唐辛子、プリックキーヌー。おみやげに買ってきた調味料の実を温室の前の露地に撒いてみると秋になって花が咲きました。キーヌーとは「鼠の糞」という意味。単に小さいだけでなく、青いにもかかわらずとても辛いことへの驚きと親しみを込めての命名でしょう。さらに小さい「小鳥の糞」唐辛子も素敵です。